

6101 天体観察					
内容	人数	30人～40人程度 (1回につき)	場所	天体観察棟	
	指導	指導あり	時間	30分～1時間	
	対象	小学生以上	天候	雨天曇天不可	
ねらい	・310mmの反射望遠鏡と大型双眼鏡を使って、宇宙のもつ神秘や星空の美しさを楽しむ。				
	・宇宙に対する興味や関心を高め、科学的な知識を深める。				
準備	施設	310mmの反射望遠鏡と大型双眼鏡, 屈折望遠鏡80mm7台, 星座早見盤50個			
		小型双眼鏡30台, 天体観察ガイドブック200冊			
		懐中電灯30台(電池は1台につき単1を2本団体で準備)			
	団体	懐中電灯(団体で準備が望ましい)			

活動内容	留意点
1. 集合・整列	・団体で決められた場所に集合し、出発。 ・人数確認をして出発をする。 ・夜間の移動になるので、引率者は事前の下見をする。
2. 天体観察棟に移動する。	・アスファルト道は、車の通行に注意する。 ・懐中電灯で足下を照らしながら注意して歩行する。
3. 天体観察をする。	・人数が多い場合は、グループに分かれて観察をする。 ・待つグループは、観察棟の下で静かに待つ。 ・グループに分かれて実施する場合、時間差を付けて観察棟に来てもいい。 ・観察が始まったら、むやみに自分の懐中電灯を照らさない。(目が暗闇に慣れるまで時間がかかる) ・講師の話静かに聞き、望遠鏡をのぞくときは、並んで順序よく観察をする。 ・並んで待っているときも星空から目を離さない。(流れ星や人工衛星がみられることがある)
4. グループごとに帰り解散する。	・夜道の歩行を注意する。 ・解散場所に帰ったら、人数確認をして解散する。